



令和8年度

西東京市立碧山小学校 学校案内



子どもが主語となって活躍する学校
～一人一人のよさが生き、共に学び高め合っていく教育活動をとおして～



〒202-0013 東京都西東京市中町5丁目1番4号

[TEL : 042-422-4521](tel:042-422-4521)

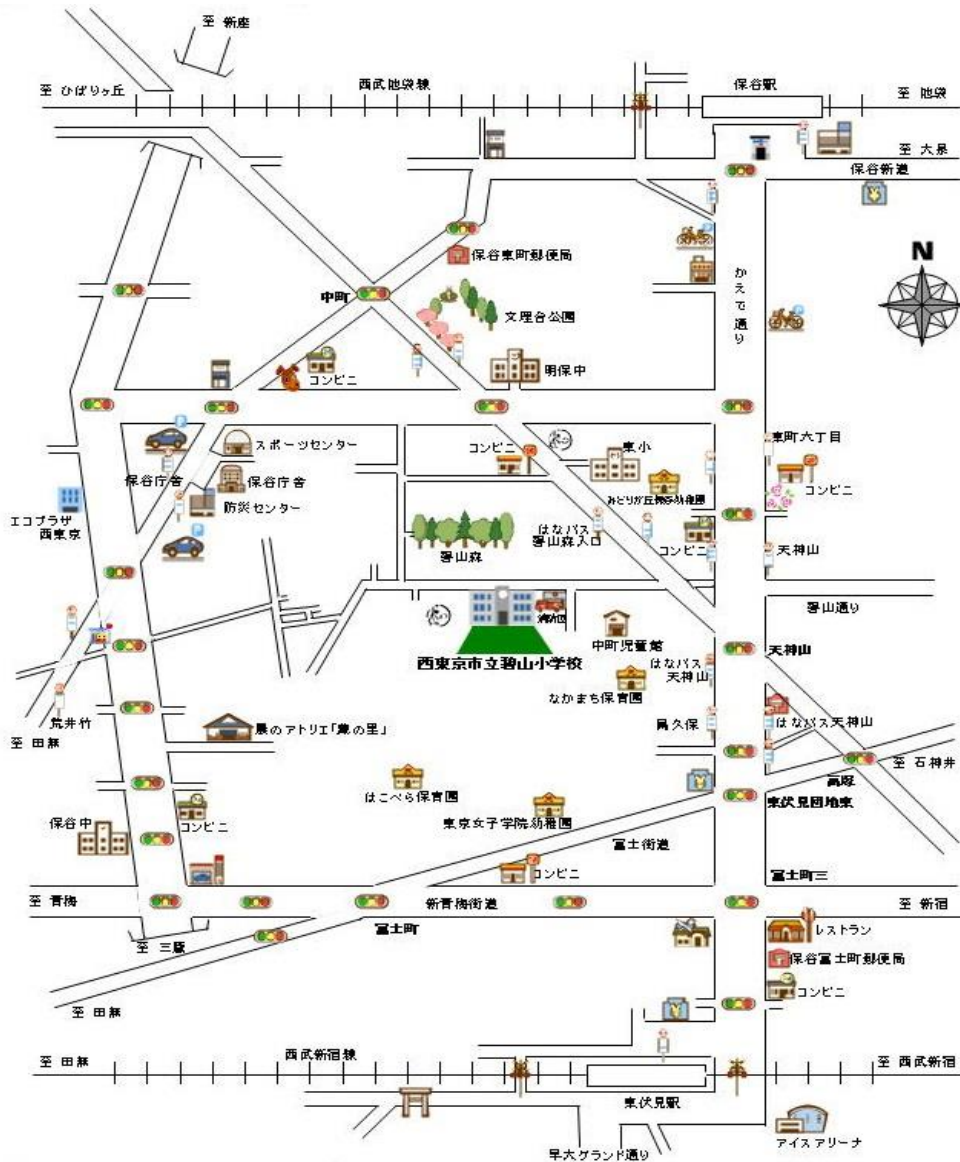
FAX : 042-424-2661

校長 新濱 英貴

ホームページURL : <http://www.nishitokyo.ed.jp/e-hekizan/>

メールアドレス : e-hekiza@nishitokyo.ed.jp

碧山小学校までのアクセス



○西武池袋線「保谷駅」(南口)より
⇒ 徒歩 約15分

○西武新宿線「東伏見駅」(北口)より
⇒ 徒歩 約18分

○バス(西武バス:吉祥寺、三鷹、田無駅)より
⇒「天神山」下車 徒歩 約3分

○はなバス(保谷駅南口、東伏見北口)より
⇒「天神山」下車 徒歩 約4分

学校の概要

- 開校 昭和38年4月1日（開校記念日5月1日 昭和39年決定）※今年度63周年
- 面積 校地面積 13,404 m² 校舎面積5,683 m² 芝生面積3,384 m²
- 児童数 517名
- 学級数 17学級
- 教職員数 校長1・副校長1・主幹教諭2・主任教諭7・教諭12・養護教諭1
 - 特別支援教室専門員1・特別支援教室8・講師6
 - 副校長業務支援員1・スクールサポートスタッフ1・学年教育アシスタント2
 - 学校司書1・事務2・栄養士1
 - スクールカウンセラー1・ALT1・介助員1・学校生活支援員1・用務1・校地内外清掃2
 - 交通擁護5・警備4・学校施設管理人4

学校の沿革

昭38年	4月	保谷小学校・保谷第一小学校・東伏見小学校区域の各一部をもって「碧山小学校」創立 初代学校長に矢口崇博、他13教諭着任	平21年	2月	平成19・20年度文部科学省「小学校における英語活動等国際理解活動推進事業」拠点校研究発表会
	9月	校章制定		4月	平成21年度文部科学省「外国語活動における教材の効果的な活用及び評価の在り方等に関する実践研究事業」実践研究校
昭40年	8月	体育館竣工	平22年	4月	平成22年度西東京市教育委員会研究奨励校（外国語活動）
昭43年	2月	北多摩郡研究協力校、都小学校道徳研究助成校として道徳の研究発表	平23年	4月	芝生の校庭（約3384㎡）完成
昭46年	4月	第2代校長 山口興志美着任	平23年	1月	全国小学校英語活動実践研究大会発表
昭47年	5月	開校10周年記念式典		2月	西東京市研究奨励校外国語活動研究発表会「楽しくコミュニケーションする英語活動～評価からみて創る授業の充実～」
昭48年	2月	研究発表会（体育）		4月	平成23～25年度東京都教育委員会「言語能力向上推進事業」推進校
昭51年	4月	第3代校長 高木清直着任	平24年	2月	平成23年度東京都教育委員会職員表彰（団体表彰）
昭56年	4月	第4代校長 加藤二郎着任		4月	平成24年度国立教育政策研究所「学習指導実践研究協力校」
昭58年	10月	開校20周年記念式典	平25年	4月	第12代校長 小林克彦着任
昭59年	2月	20周年記念校旗掲揚塔完成		11月	開校50周年記念式典
昭61年	1月	保谷市研究奨励校研究発表会（国語）	平26年	8月	PC教室改修
	4月	第5代校長 笹野守夫着任	平27年	9月	東京都公立小中学校ICT教育環境整備事業指定校（平成28年度まで）
平 2年	4月	第6代校長 小高通宏着任	平28年	3月	プール濾過機入れ替え
平 7年	4月	第7代校長 近藤健一着任	平29年	4月	地域ぐるみの学校安全体制づくり推進校
平 8年	4月	第8代校長 廣瀬英一着任		6月	プール内改修
平12年	4月	第9代校長 濱中賢次着任	平30年	4月	第13代校長 伊藤正明着任校内バリアフリー化
平13年	1月	保谷市と田無市の合併により、「西東京市立碧山小学校」となる	平31年	4月	令和元年度西東京市教育委員会研究奨励校
平15年	4月	第10代校長 佐藤則子着任		4月	「持続可能な開発目標（SDGs）に取り組める児童の育成」
	11月	開校40周年記念式典			令和元年度コーディネーショントレーニング地域拠点校（令和2年度まで）
平16年	12月	緑化計画における205本の樹木の植樹開始	令和2年	4月	令和2年度西東京市教育委員会研究指定校
平18年	2月	西東京市研究奨励校研究発表会（国語）			「持続可能な開発目標（SDGs）に取り組める児童の育成」
	2月	プレハブ校舎増設（図書館）	令和3年	4月	第14代校長 中嶋太着任
平19年	4月	文部科学省の「小学校における英語活動等国際理解活動」推進	令和3年	11月	GIGAスクール構想として一人一台のタブレット端末の配布
		事業拠点校	令和3年	11月	「持続可能な開発目標（SDGs）に取り組める児童の育成～ESDの視点に立った学習指導を通して～」研究発表
平20年	2月	平成19・20年度文部科学省「小学校における英語活動等国際理解活動」推進事業拠点校（1年次）研究報告会	令和5年	4月	第15代校長 稲富泰輝着任
	4月	第11代校長 諸岡浩着任		10月	開校60周年記念式典
			令和7年	4月	第16代校長 新濱英貴着任
			令和8年	3月	GIGA端末第二期配布
			令和8年	4月	令和8年度西東京市教育委員会研究指定校
					「自ら学び、育つ子どもの育成」～深い学びを促す教師の働きかけ～

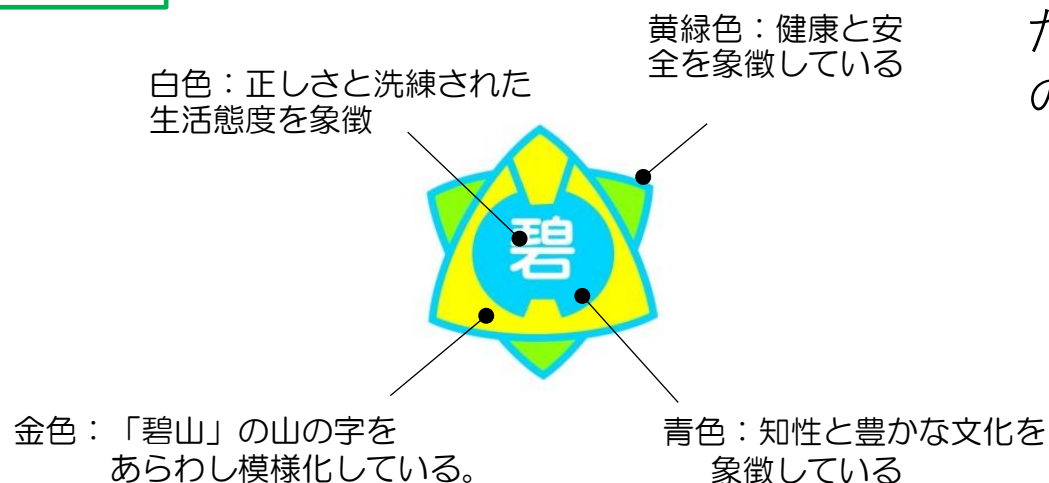
校名の由来

本校を碧山小学校と名付けられたのは、当時の保谷町長・原田彰俊氏です。唐（中国）の詩人、李白の詩「山中問答」の中から、「碧山」という言葉をとりました。

碧山とは、緑に囲まれた青々とした山という意味です。

今も碧山森を中心に名残をとどめていますが、開校当時の碧山小のまわりは、草や木がたくさんあって、花が咲き、鳥が鳴いていた所だったのです。この緑に囲まれた地こそ、次代の日本をになう子供たちが、一生懸命勉強し活動するのにふさわしい別天地であると考えて、「碧山小学校」と名づけられました。

校名の由来



「健康で文化性豊かな洗練された子供」の育成という創立当時の教育目標を象徴し、しかも子どもたちの親しみやすい色と形を考え、決定されたものです。

「山中問答」 李白

問余何意栖碧山
笑而不答心自閑
桃花流水杳然去
別有天地非人間

余に問う「何の意あってか碧山に栖む」と
笑って答えず心自から閑なり
桃花流水杳然として去る
別に天地の人間に非ざる有り
出典「中国名詩選（中）」岩波文庫より

教育目標

- ◎自分でよく考え工夫する子
- ねばり強く前向きに取り組む子
- 人の立場に立って行動する子



目指す学校

子どもが主語となって活躍する学校
～一人一人のよさが生き、共に学び高め合っていく教育活動をとおして～



目指す児童像

- ◎課題解決のため、主体的に考え創意・工夫する子
- 物事を前向きにとらえ、積極的かつ粘り強く取り組む子
- 人とのかかわりを大切にし、力を合わせて活動する子

「自分と友達大好き」「先生大好き」「碧山小大好き」

目指す教師像

- 創造性豊かで何事にも誠実に追究する。
- 学校組織の一員として物事に協働して取り組む。
- 保護者・地域からの相談を真摯に受け、信頼を積み重ねる

具体的方策①

目標を達成するための学校の具体的な取組

基礎・基本の確実な定着と一人一人のよさを生かす教育指導

- 西東京市研究指定校 「深い学び」の実現
- 個別最適な学びと協働的な学びの往還を実現し、基礎・基本の確実な定着を目指した指導の充実
 - ・交流授業の実施
 - ・「碧山小メソッド4」
めあての設定→見通し→自己調整・他者参照→振り返り
- 「分からないことが分かる楽しさと喜び」を体験できる授業の充実
 - ・学習用ソフト「ミライシード」の活用
- 個のよさを生かす教育の推進
 - ・子どもの現状を肯定的に受け止め、段階的な指導
 - ・一人一人の子供に寄り添った特別支援教育の充実

具体的方策②

目標を達成するための学校の具体的な取組

豊かな心と社会性を育む道徳・生活指導

- 全ての子どもが自己肯定感を高め、存在感をもてる教育
 - ・よいところ見つけ名人
- 子どもたちが自ら安心・安全に過ごすことができる居場所づくり
 - ・3つの「あ」
(あいさつ、あつまり、あるきかた)
 - ・挨拶週間の奨励
- 子ども一人一人の状況を的確かつ継続的に把握
 - ・いじめ・不登校・虐待等、組織的な対応
「確連報」の徹底

具体的方策③

目標を達成するための学校の具体的な取組

保護者・地域と協働した碧山小学校

○開かれた教育課程を実践

- ・学校だより、学校ホームページ、学校公開、学校行事の参観等を通して、子どもの成長を共有する。

○保護者・地域から親しみと信頼を得て、誇りに思われる学校の構築

- ・日常の教育活動を積極的に広報
- ・地域コーディネーターと連携を強化し、地域力を活用した生活科・総合的な学習の時間の展開
- ・これまでに連携した地域の「人・もの・こと」をデータ化し、共有及び引き継ぎ

○地域コーディネーター、おやじの会、育成会との連携

- ・地域に根差した教育の推進

具体的方策④

目標を達成するための学校の具体的な取組

施設・設備の効果的活用と教育環境の整備

○校舎、芝生、校内施設の整備

- ・子どもが心地よさを感じ、安全を留意した設備の充実

○教材・教具の開発・活用

- ・学年で作成した教材・教具をデータ化で共有

具体的方策⑤

目標を達成するための学校の具体的な取組

組織力の向上につながる取組

- 最小の予算で計画的執行、節約等の実施
- 組織の問題解決能力の向上
- 教職員の専門性、チームワークを発揮して組織的に教育活動を推進
- サービスの厳正
(個人情報管理、文書・現金管理等)

碧山小の研究

自ら学び、育つ子どもの育成 ～深い学びを促す教師の働きかけ～

〈研究の手だて〉

- ① 【視点1】 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実
- ② 【視点2】 学習中の具体的な子どもの現状を見取り、教師の意図的な声掛け
- ③ 【視点3】 「碧山小メソッド4」 における振り返りの充実

碧山小の特色ある教育活動



代表委員による挨拶運動



碧山森での校外学習



広い芝生での運動会



食に関する授業



広いホールを活かした
レクリエーション活動



地域の方による防災教育



6年生がリーダーとなり
活動するなかよし班活動



地元の農家さんとの交流

1年間の主な行事と学校生活の様子

月	行事
4月	始業式・入学式 交通安全教室（1年） 働く消防写生会（2年） 全国学力・学習状況調査（6年）
5月	開校記念日 遠足（1・2年） 学校公開 体力テスト
6月	読書旬間 水泳指導開始 安全指導（防災） セーフティ教室 水道キャラバン（4年） 緑のカーテン（4年）
7月	SOSの出し方に関する教育（5年） 着衣水泳（5・6年） 終業式
8月	
9月	始業式
10月	赤城移動教室（6年） 運動会
11月	読書旬間 就学時健康診断
12月	保護者会 大掃除・終業式
1月	始業式 席書会・校内書初め展
2月	新1年生保護者説明会 読書旬間 碧山こどもまつり 6年生を送る会
3月	保護者会 大掃除・修了式 卒業式



読書旬間



水泳



遠足



消防写生会



交通安全教室



運動会



赤城移動教室



音楽会



席書会